

重要情報シート(個別商品編)

特約付外貨預金(じゅうろくハイ・プレステージ)

1. 商品等の内容

金融商品の名称・種類	特約付外貨預金(じゅうろくハイ・プレステージ)
金融商品の目的・機能	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨定期預金に円貨への転換に関する「為替特約」を付加することで、通常の外貨定期預金よりも高い利回りを目指す商品です。 ・円貨、外貨での預入が可能です。評価時点の為替相場が預入時(当初円貨から外貨を購入された際)の相場よりも円高水準の場合、外貨元利金の円貨換算相場額が当初預入円貨額を下回る(円貨ベースで元本割れとなる)リスクがあります。 ・米ドル、豪ドル等の通貨から商品をお選びいただけます。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<ul style="list-style-type: none"> ・短期間(1年以内)での資産運用をご検討のお客さま ・通常の円定期預金よりも高い利回りを目指すお客さま ・外貨保有や同種の商品に対する投資経験、または知識をお持ちのお客さま ・為替変動による元本割れリスクを許容できる余裕資産を十分に保有されているお客さま ・本預金は外貨定期預金に通貨オプション等を組み合わせた複雑な商品であるため、投資経験や知識が十分でないお客様に適した商品とは言えません ・長期的もしくは安定的な資産形成を投資目的とするお客さまは、本預金をご自身の投資方針と合致しているか十分に検討いただく必要があります。
パッケージ化の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・本商品は、外貨定期預金と為替特約を組み合わせた商品です。 ・「為替特約」を個別の金融商品として購入することはできません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ(契約日から一定期間、解除できる仕組み)の適用はありません。

以下のようなご質問がございましたら、お問い合わせください。

- ・ あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ・ この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

2. リスクと運用実績(本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

損失が生じる リスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本預金は預金保険の対象外です。当行の信用状況によっては、お客さまが損失を被るリスクがあります。なお、円貨受取となった場合は、預金保険の対象となり、他の預金と合算して元本 1,000 万円まで保護されます。 ・円貨でお受取りとなった場合、満期日の為替相場が預入時の為替相場より円安であっても、円安メリット(為替差益)を受けることはできません。 ・申込の撤回、期日前解約はできません。(やむを得ず申込の撤回または期日前解約に応じる場合は、損害金をお支払いいただきます。
〔参考〕 為替変動	【米ドル】11円 【ユーロ】7円 【豪ドル】10円 過去6ヶ月(2024年12月～2025年5月)までの外国為替相場の変動のうち、円高方向への進行かつ最大のものを表示しています。
〔参考〕 想定最大損失額 (5千通貨あたり)	【米ドル】42,381円 【ユーロ】37,153円 【豪ドル】42,575円 過去1年(2024年6月～2025年5月)までのデータを用いた想定される最大損失額を表示しています。

損失リスクの内容は契約締結前交付書面に記載しています。

以下のようなご質問がございましたら、お問い合わせください。

- ・ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ・ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。
- ・ 利回りと損失リスクについて、いくつかの例を踏まえて説明してほしい。

3. 費用(預入時に預入金額と別にお支払いいただく費用はございません)

費用等について	<ul style="list-style-type: none"> ・預入時に預入金額と別にお支払いいただく費用はございません。 ・当行は為替特約を付加する過程において、市場から収受するオプション料の中から、販売管理に関する役務の対価相当額および市場取引関係費用を差し引いて約定条件(適用金利および判定相場)を設定しております。 ・販売管理に関する役務には、書面の作成等の販売に係る諸経費やアフターフォローの対価等が含まれます。 ・それぞれの費用割合は以下の通りです。(1通貨あたり) <table border="1"> <tr> <td>販売・管理手数料</td> <td>0.70円</td> </tr> <tr> <td>市場取引関係費用</td> <td>0.30円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1.00円</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・満期時に外貨でお受け取りとなり、受け取った外貨を円貨にする場合は、TTBレートを適用します。TTBレートの公表仲値との差(米ドル:1米ドルあた 	販売・管理手数料	0.70円	市場取引関係費用	0.30円	合計	1.00円
販売・管理手数料	0.70円						
市場取引関係費用	0.30円						
合計	1.00円						

り1円、ユーロ:1ユーロあたり1.5円、豪ドル:1豪ドルあたり2.0円)は上記の販売・管理手数料には含んでおりません。

上記以外に生ずる費用を含めて、詳細は契約締結前交付書面に記載しています。

以下のようなご質問がございましたら、お問い合わせください。

- ・ 私がこの商品に〇〇円を投資したら、それぞれの費用が実際にいくらかかるのか、説明してほしい。
- ・ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件(本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被る場合があります)

「じゅうろくハイ・プレステージ」の満期日(償還日)は原則として預入日の3か月後、6か月後となります(詳細は「特約付外貨定期預金(ハイ・プレステージ)のご案内」をご確認ください)。

満期日前の解約は原則としてできません。当行がやむを得ず満期日前解約に応じる場合は、当行所定の違約金をお支払いいただきます。

詳細は契約締結前交付書面の「[商品の概要]期日前解約のお取扱い」に記載しています。

以下のようなご質問がございましたら、お問い合わせください。

- ・ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当行の利益とお客さまの利益が反する可能性

当行の営業担当者に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価される場合があります(当行では、「お客さま本位の業務運営に関する方針」に則り、お客さまのリスク許容度やニーズに沿った商品・サービスを提案しております)。

利益相反の対応方針については、ホームページをご参照ください。

<https://www.juroku.co.jp/riekisouhan.html>

以下のようなご質問がございましたら、お問い合わせください。

- ・ あなたの会社が高得手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に勧めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要(NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください)

【個人のお客さま】

- ・ お利息の20.315%(国税15.315%、地方税5%)が源泉分離課税されます(平成25年1月1日以降、復興特別所得税が課され、20.315%(国税15.315%、地方税5%)が適用されています)。
- ・ お預入期間中の税務処理につきましては、源泉分離課税により終了します。

- ・ 満期日に元金を外貨でお受取りとなった場合で、満期日以降に円転した場合の為替差益は、通常の外貨預金同様、雑所得として確定申告(年収 2000 万円以下の給与所得者の方で、為替差益を含めた給与以外の所得が年間 20 万円以下であれば、確定申告は不要です(なお、給与を複数の会社から得ていないことが条件となります。))が必要です。
- ・ 為替差損は、他の黒字の雑所得から控除できます(他の所得との損益通算はできません)。
- ・ マル優の適用は受けられません。
- ・ 詳しくはお客さまご自身で公認会計士・税理士にご相談くださいますようお願い申し上げます。

【法人のお客さま】

- ・ 総合課税(但し、非課税法人のお客さまについては、非課税となります。)

この商品の NISA、iDeCo の取扱いは以下のとおりです。

NISA(成長投資枠)	×	NISA(つみたて投資枠)	×	iDeCo	×
-------------	---	---------------	---	-------	---

7. その他参考情報(契約にあたっては、契約締結前にお渡しする書面等をよくご覧ください)

販売会社(当行)が作成した「契約締結前交付書面」	当行ホームページサイトでは「契約締結前交付書面」を公開しておりませんので、店頭でお渡しする「特約付外貨定期預金(ハイ・プレステージ)のご案内」ならびに「契約締結前交付書面」をご確認ください。
--------------------------	---

ご契約にあたっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」は、契約前にお渡しします。

(2025 年7月)